

## 学校臨時休校！

### ～榴岡・新田児童館&富谷市成田小・成田東小児童クラブの対応～

2月27日の安部総理大臣による新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う「学校臨時休校」の実施について発表があり、各自治体は臨時休校に伴う対応を行いました。

#### 仙台市

3月2日(月)～24日(火)まで小中学校が臨時休校となりました。市内児童館は、保護者の勤務調整がつかない児童の受け入れに限る「最小限の児童クラブ」のみの業務となりました。

児童クラブ児童の対応:1～3年生→小学校で15時まで過ごす。

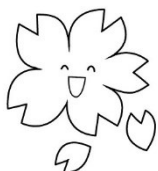
4～6年生→児童館で朝から過ごす。

一日平均50名～60名の児童クラブ利用がありました。榴岡小&新田小との連携もスムーズでした。榴岡小では放送室を利用し、児童館スタッフが日替わりで「ミニお楽しみ講座」を行いました。

#### 富谷市

3月3日(火)～17日(火)が学校臨時休校となりました。小学校教員による児童クラブサポートがあり、早朝より児童クラブ開室となりました。保護者の勤務調整がつかない1～3年生を優先に一日平均50～60名が利用。両小学校とも校庭が使用できました。

※せんども新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため2月24日(月)より、杜の子まつり・子育てセミナー・各種定例イベント等を中止もしくは延期しております。これからの社会状況を見据えながら対応してまいりますので、ご了承の程、よろしく願いいたします。



【榴岡児童館と新田児童館は、仙台市より指定管理者として運営しています】



## 児童館 ☆ NEWS

### 榴岡児童館

2月28日、学校臨時休校に伴う児童館&児童クラブの対応方書が仙台市よりあった。早々に榴岡小猪股校長先生が来館し双方で内容を確認し、連名で榴岡小全世帯へお知らせを出すこととした。

3月2日より「最低限の児童クラブ事業」が始まった。榴岡小へは毎日、学校との共有を図りながら、職員も各教室を巡った。学校の放送室を使って児童館ができること（読み聞かせや工作の実演や紹介、ボンクラーズ登場等）を行った。学校と児童館が協働意識で対応できた3週間となった。春休みからは児童館での最小限の児童クラブが始まったが、榴岡小一斉メールで保護者の皆さんに伝えることができた。保護者の皆さんの理解と協力は毎日肌身に感じた。不安を抱えた保護者の姿を見るにつけ、今こそ寄り添うことの大切さを職員一同感じている。乳幼児とママたちの居場所としての役割を果たせないでいるジレンマもある。非常事態の中、地域の方々が必要品を寄付して下さった。ピンチをチャンスに変えたい！

### 新田児童館

2月27日政府の突然の学校休校の発表、翌28日仙台市の対応発表を受け学校と協議。そして29日次年度児童クラブ保護者説明会を午前・午後の2回開催した。ちょうどその日の朝、仙台で初の感染者の情報が入り、緊張感は一気に高まった。

子ども達が沢山集まる環境を作らない様、最低限の児童館の利用に協力をお願いし、さらに保護者会の会長さんから「冷静に行動しましょう」と、声かけもいただき、3月に突入した。

目に見えないウィルスの怖い情報に不安なスタートだったが、要請期間中、20人前後の利用となり濃厚接触は避けることができた。春休みに入り利用者が70人近くに増えたもののなんとか間隔を取りながら過ごせるよう工夫をしている。これも保護者の方々の理解と協力があればこそと感謝でいっぱい。まだまだ安心できない状況は続くと思われるが、子ども達にとって何が最善かを考えながら、心を合わせて新年度に向かいたい。



【成田小児童クラブと成田東小児童クラブは、富谷市より受託し運営しています】

## 児童クラブ ☆ NEWS

### 成田小児童クラブ

新型コロナウイルス感染症への対応では、各児童クラブがいろいろな努力と工夫をしながら、子どもたちを守るために必死の日々を積み重ねていることでしょう。

さて富谷市では3月3日から臨時休校が始まりました。臨時開所初日、次のようなことを子どもたちと約束しました。「朝、児童クラブに来たらしっかりと石けんで手を洗い、しっかりとうがいをしてから児童クラブ室に入る」「濃厚接触をしない」「大声を出さない」です。「濃厚接触」や「大声」の改善のために、朝の会で「マイクロ飛沫」の怖さについて話しました。するとすぐによい変化が見られるようになりました。「話せばわかる」ように育てている子どもたちに安心しました。幸い今のところ（3月24日現在）、児童クラブに所属する子どもたち、職員への感染は全国的にも報告されていません。これからも自分たちでできる最大限の対策を工夫し、この危機を乗り越えていきたいと思えます。

### 成田東小児童クラブ



令和元年度最後の大行事「いちごまつり」が24日（火）開かれました。新型コロナウイルス対応のため、おまつり内容も、子どもたちが密になりすぎないように、集中しすぎないように工夫して実施しました。左の写真は「ぐらぐらゲーム」大きな板に作られたコースを左右に傾けてボールをゴールまで運びます。穴に落ちたりコースアウトしたら終了。無事ゴールで景品ゲット！他にも「マグネット釣りゲーム」「千本引き」「景品当て射的」などを順番に楽しみました。

マスクの着用と、こまめな手洗いをして、健康を守りながら過ごしています。早期のコロナ終息を願っています。

